

一 次は、校外学習について書いた生徒の作文です。文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

わたしは、九月に校外学習でA山に登りました。A山の高さは八百五十メートルで、豊かな自然と歴史的な寺や①ジンジャがあることで知られています。わたしは、これまでに山を登った経験がなかったので、初めての山登りを楽しみにしていました。

山に登り始めると、一人しか通れないぐらいのせまい場所やたくさん石が落ちている場所もあり、毎日歩いている整えられた通路とは全くちがいました。歩き進めていくと、いろいろな昆虫を見かけ、見たことのない②シヨクブツもたくさん生えていました。足元は前日に降った雨でぬれていたため、注意しながら歩いていきました。一時間ほど登ると、暑さとつかれでだんだん③体が重くなってきました。わたしは、最後まで登り切れるか不安な気持ちになりました。④そんなときに、友だちが声をかけてくれました。

「③ジメンがぬれているから足元に気をつけて。あと少して山頂に着くから、一緒にがんばろう。」

④「⑤サカミチで⑥心が折れそうでしたが、友だちにはげましてもらったおかげで力がわいてきました。山頂に着くと、先に着いていた友だちから、
「おつかれさま。がんばったね。」

と言葉をかけてもらい、うれしくなりました。

山頂の展望台は見晴らしがよく、木々に囲まれた今までの場所とは一変して、びわ湖やB市を見わたすことができました。自分の住んでいる町がとても小さく見えました。自分一人の力では無理なことも、仲間と協力したからここまで来ることができたと思えました。ふだんの生活では目にするものがない、⑤トクベツな⑥ケシキを見ながらさわやかな空気をすうと、⑦重かった体が不思議と軽くなった気がしました。帰りは、登りのときよりいっそうみんなで声をかけ合いながら下山しました。

この校外学習でA山を登る体験をして、自然のきびしさと美しさを知ることができました。また、おたがいが助け合い協力することで、困難なことも乗りこえられることを学びました。このことを、これからの学校生活でも生かしていきたいです。

一 文中の——線部①から⑥までのカタカナを漢字にして()に書きなさい。

①ジンジャ () ②シヨクブツ () ③ジメン ()

④サカミチ () ⑤トクベツ () ⑥ケシキ ()

2 A山について書かれた次のアからエまでの文の中から正しいもの一つを選び、その記号を□に書きなさい。

ア 山の高さが八百メートルである。

イ 自然が豊かで、いろいろな昆虫が生息している。

ウ 世界遺産に選ばれている寺がある。

エ 展望台は木々に囲まれている。

3 文中の——線部㊸のようになった理由はなぜか、文中から六字でぬき出し、に書きなさい。

4 文中の——線部㊹のときについて、作者の気持ちが表れた部分を文中から十六字でぬき出し、に書きなさい。

5 文中の——線部㊺と同じ意味の言葉を次のアからエまでの中から一つ選び、その記号をに書きなさい。
ア つかれそう イ 笑いそう ウ くじけそう エ こわれそう

--

6 文中の——線部㊻は、作者の気持ちを表しています。このような気持ちになった理由として、あてはまらないものを次のアからエまでの中から二つ選び、その記号をに書きなさい。

- ア さわやかな空気をすうことができて気分が良かったから。
- イ 歴史的な寺やいろいろな昆虫を見ながら山登りをしたから。
- ウ これまでに山を登った経験がなかったから。
- エ 仲間と協力しながら登山をしたことに達成感があったから。

と

三 次の、食器洗いについて書かれた文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

食器洗いの基本は、洗う順番にあります。まずは、よごれの少ない食器から洗います。コップやグラスを洗い、飲み口などのよごれを落とします。次に、茶わんやみそ汁のおわん、サラダの皿など、水で簡単によごれが落ちる食器を洗います。その後、油よごれやソースなどのよごれがついた皿を洗います。スポンジなどでこする前に湯をかけると、よごれが落ちやすくなります。このような順番で食器を洗うことによって、よごれを他の食器に広げず、洗うのに手間をかけずにすむのです。

すぎは、まとめて最後に行くようにします。洗剤で食器のよごれを落としたり、大きい食器の上に小さい食器を重ねて、順番にすぎます。こうすることで、ほかの食器にも水がかかって洗剤が流れるので節水になります。

1 食器を洗う順番として正しいものを次のアからウまでの中から一つ選び、その記号をに書きなさい。

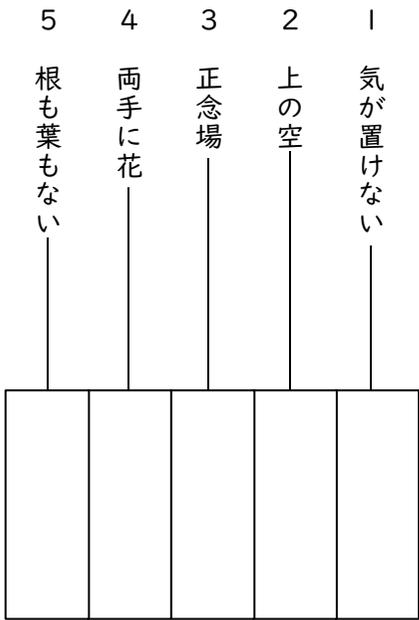
- ア 茶わん ↓ 油よごれがついた皿 ↓ コップ
- イ コップ ↓ 油よごれがついた皿 ↓ 茶わん
- ウ コップ ↓ 茶わん ↓ 油よごれがついた皿

--

四

次の1から5までのことわざ・慣用句の意味として最も当てはまるものをアからオまでの中から一つ選び、その記号を□に書きなさい。

受検番号



ア	何の根拠もないこと
イ	ふんばりどころ
ウ	ほかのことに気をとられて集中できないこと
エ	あれこれ気をつかわずに付き合えること
オ	二つの良いものを同時に手に入れること

五

次の1から4までの文を読んで、記入例のように()に当てはまる漢字を書きなさい。

(記入例)

いがい

1 日本(以外)の国を数える。
2 (意外)な答えが返ってきた。

かいてん

3 花屋の() 時間になった。
4 こまが() ()する。

しんこう

1 話し合いを()する。
2 友人と()を深める。

六

次の1から5までの文を読んで、□に最も当てはまる言葉をアからオまでの中から一つ選び、その記号を()に書きなさい。ただし、一度選んだものをもう一度選ぶことはできません。

1

美術館へ行く□か。□、水族館へ行く□か。

() ()

ア つまり

2

学校の前で話している人は、母の弟だ。□、わたしのおじだ。

() ()

イ なぜなら

3

教室がきれいになった。□、大そうじをしたからだ。

() ()

ウ ところで

4

友人の家へ遊びに行った。□、友人はいなかった。

() ()

エ けれども

5

今朝は冷えこんだ。□、明日の集合時間は何時にしますか。

() ()

オ それとも

七

次の1、2の文中の□線部がさしている言葉を文中からぬき出し、□に書きなさい。

1 夏休みに大阪に行った。□にはわたしのいとこが住んでいて、たこ焼きをごちそうになった。それは大阪で有名だそうだ。

【そこ】

□

【それ】

□

2 駅前のパン屋には、たくさんさんのパンがならんでいる。□の中から、わたしはクリームパンを選んで買った。それを、おみやげにして家に帰った。

【その】

□

【それ】

□